

算式

忘却へ向けて語りかけるという
この空しい作業を
僕がいまだに続けているのは
あのシジフォスと同じ理由からではないのです

追憶へ向けて語りかけるのは
それが浄化された美であるからでなく
むしろその作業が僕にとって
唯一の現実への扉であるからなのです

「現実」に「己」を加えることによって
「私」の目前に広がる世界は「真実」となるのです
現実には正にあるがままのものであり
己とは捜さねばならないものなのです

それはつまり選ばねばならないものなのです
いかにして選ぶのか
僕は追憶へと語りかけるでしょう
追憶とは憧れではないのです

(1990.8.6)